



皆さん初めまして！

地域おこし協力隊の星野壮祐です。

今月の集落支援だよりでは、デジタル教室
やかたくり鑑賞会についてお伝えします。



地域おこし協力隊 集落支援担当

ほしの 星野 壮祐 隊員

自己紹介

皆さん初めまして！令和4年度から新しく集落支援担当の地域おこし協力隊として着任した星野壮祐です。郡山市の出身で、町役場奥川支所を拠点に主に新郷・奥川地区の集落支援を担当します。

今年3月まで福島大学に通っており、在学中は自転車で旅をしたり、ホットサンド専門店をオープンしたりと楽しく過ごし、卒業してすぐに西会津町に移住してきました。大学2年生の頃から西会津町を訪れていたため、奥川地区での人足や七観音ウォーク、奥川健康マラソンなどのイベントには参加することもありました。

4月からは、奥川・中町集落にある「集落支援拠点施設結」の管理人として生活しています。初めての一人暮らし、初めての自炊、初めての社会人生活などなど、初めての尽くしの生活ですが、西会津町での新生活を謳歌しています。

デジタル教室

4月8日に、中町集落の集会所でデジタル教室が開催されました。中町集会所にWi-Fiを導入したことに伴って開催したもので、スマートフォンなどの基礎的な使い方について、集落の皆さんと一緒に学びました。



電源の入れ方から始まり、「タップ」「スワイプ」といった操作の体験や、それらを活用したゲームなどを体験することで基本操作の反復を行っていました。

参加者の中には、使い方に慣れてくると写真や動画を撮影するなどスマホを使いこなす人もおり、楽しみながらデジタル機器を体験している様子でした。

かたくり鑑賞会

小屋集落で毎年行われている「かたくり鑑賞会」が4月16日に行われました。

学生時代にはこの鑑賞会に参加したことがなかったため、今回が初めての参加となりました。また、協力隊としても初めて参加するイベントだったため、コロナ禍でも無事に開催できたことを嬉しく思いました。

当日はあいにくの雨模様で気温も低かったため、かたくりの花は閉じているものが多く見受けられました。しかし、そんな状況でもかたくりを見に来る人が多数おり、小屋集落や地域の皆さんが鑑賞会を本当に大切にしているの

だと感じました。

私は、西会津町に来るまでかたくりという花を知らなかったのですが、調べてみて極めて貴重な花であることを知りました。咲くまでに7〜8年ほどかかり、群生地は全国的に希少で、現在では絶滅危惧種に指定されているそうです。そんな貴重な花の群生地を見れたことで、また1つ西会津町の魅力を発見できました。

集落を見周る中で、かたくりだけでなく、桜やスイセン、ミズバショウなど西会津の「春の顔」を知り、これから迎える夏・秋・冬のそれぞれの顔を知ることがさらに楽しみにになりました。

